

【別紙2】

経営指標の概要

1. 経営の健全性・効率性（水道事業）

算出式（法非適用企業）	
①収益的収支比率（％）	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用} + \text{地方債償還金}} \times 100$
<p>【指標の意味】</p> <p>法非適用企業に用いる収益的収支比率は、給水収益や一般会計からの繰入金等の総収益で、総費用に地方債償還金を加えた額をどの程度賄えているかを表す指標である。</p> <p>【分析の考え方】</p> <p>当該指標は、単年度の収支が黒字であることを示す100%以上となっていることが必要である。数値が100%未満の場合、単年度の収支が赤字であることを示しているため、経営改善に向けた取組が必要である。</p> <p>分析にあたっての留意点として、例えば、当該指標が100%以上の場合であっても、更なる費用削減や更新投資等に充てる財源が確保されているか等、今後も健全経営を続けていくための改善点を洗い出すといった観点から分析する必要があると考えられる。</p> <p>また、経常収益（総収益）について、給水収益以外の収入に依存している場合は、料金回収率と併せて分析し、経営改善を図っていく必要がある。</p> <p>一方、当該指標が100%未満の場合であっても、経年で比較した場合に、右肩上がりで100%に近づいていけば、経営改善に向けた取組が成果を上げている可能性があるといえ、今後も改善傾向を続けていく観点から分析する必要があると考えられる。</p>	

算出式（法非適用企業）	
④企業債残高対給水収益比率（％）	$\frac{\text{地方債現在高合計}}{\text{給水収益}} \times 100$
<p>【指標の意味】</p> <p>給水収益に対する企業債残高の割合であり、企業債残高の規模を表す指標である。</p> <p>【分析の考え方】</p> <p>当該指標については、明確な数値基準はないと考えられる。従って、経年比較や類似団体との比較等により自団体の置かれている状況を把握・分析し、適切な数値となっているか、対外的に説明できることが求められる。</p> <p>分析にあたっての留意点として、投資規模は適切か、料金水準は適切か、必要な更新を先送りしているため企業債残高が少額となっているに過ぎないかといった分析を行い、経営改善を図っていく必要があると考えられる。</p>	

算出式（法非適用企業）	
⑤料金回収率（％）	$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$
<p>【指標の意味】</p> <p>給水に係る費用が、どの程度給水収益で賄えているかを表した指標であり、料金水準等を評価することが可能である。</p> <p>【分析の考え方】</p> <p>当該指標は、供給単価と給水原価との関係を見るものであり、料金回収率が100%を下回っている場合、給水に係る費用が給水収益以外の収入で賄われていることを意味する。数値が低く、繰出基準に定める事由以外の繰出金によって収入不足を補填しているような事業体にあつては、適切な料金収入の確保が求められる。</p> <p>分析にあたっての留意点としては、経常収支比率と同様に、例えば、当該指標が100%以上の場合であっても、更なる費用削減や更新投資等に充てる財源が確保されているか等、今後も健全経営を続けていくための改善点を洗い出すといった観点から分析する必要があると考えられる。</p>	

算出式（法非適用企業）	
⑥給水原価（円）	$\frac{\text{総費用} - \text{受託工事費} + \text{地方債償還金} (\text{繰上償還分除く。})}{\text{年間総有収水量}}$
<p>【指標の意味】</p> <p>有収水量1㎡あたりについて、どれだけ費用がかかっているかを表す指標である。</p> <p>【分析の考え方】</p> <p>当該指標については、明確な数値基準はないと考えられる。従って、経年比較や類似団体との比較等により自団体の置かれている状況を把握・分析し、適切な数値となっているか、対外的に説明できることが求められる。</p> <p>また、必要に応じて、投資の効率化や維持管理費の削減といった経営改善が必要である。</p>	

算出式（法非適用企業）	
⑦施設利用率（％）	$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$
<p>【指標の意味】</p> <p>一日配水能力に対する一日平均配水量の割合であり、施設の利用状況や適正規模を判断する指標である。</p> <p>【分析の考え方】</p> <p>当該指標については、明確な数値基準はないと考えられるが、一般的には高い数値であることが望まれる。経年比較や類似団体との比較等により自団体の置かれている状況を把握し、数値が低い場合には、施設が遊休状態ではないかといった分析が必要である。</p> <p>分析にあたっての留意点として、水道事業の性質上、季節によって需要に変動があり得るため、最大稼働率、負荷率を併せて判断することにより、適切な施設規模を把握する必要がある。</p>	

算出式（法非適用企業）	
⑧有収率（％）	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$
<p>【指標の意味】</p> <p>施設の稼働が収益につながっているかを判断する指標である。</p> <p>【分析の考え方】</p> <p>当該指標は、100%に近ければ近いほど施設の稼働状況が収益に反映されていると言える。数値が低い場合は、水道施設や給水装置を通して給水される水量が収益に結びついていないため、漏水やメーター不感等といった原因を特定し、その対策を講じる必要がある。</p>	

経営指標の概要

2. 老朽化の状況（水道事業）

算出式（法非適用企業）	
②管路経年化率（%）	$\frac{\text{法定耐用年数を超えた管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$
<p>【指標の意味】</p> <p>法定耐用年数を超えた管路延長の割合を表す指標で、管路の老朽化度を示している。</p> <p>【分析の考え方】</p> <p>当該指標については、明確な数値基準はないと考えられる。従って、経年比較や類似団体との比較等により自団体の置かれている状況を把握・分析し、適切な数値となっているか、対外的に説明できることが求められる。</p> <p>一般的に、数値が高い場合は、法定耐用年数を経過した管路を多く保有しており、管路の更新等の必要性を推測することができる。</p> <p>また、他の老朽化の状況を示す指標である有形固定資産減価償却率や管路更新率の状況を踏まえ分析が必要と考えられ、管路の更新等の必要性が高い場合などには、更新等の財源の確保や経営に与える影響等を踏まえた分析を行い、必要に応じて経営改善の実施や投資計画等の見直しなどを行う必要がある。</p> <p>なお、長寿命化等に取り組んでいる団体においては、分析の際に、それらの効果についても留意が必要である。</p>	

算出式（法非適用企業）	
③管路更新率（%）	$\frac{\text{当該年度に更新した管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$
<p>【指標の意味】</p> <p>当該年度に更新した管路延長の割合を表す指標で、管路の更新ペースや状況を把握できる。</p> <p>【分析の考え方】</p> <p>当該指標については、明確な数値基準はないと考えられるが、数値が1%の場合、すべての管路を更新するのに100年かかる更新ペースであることが把握できる。</p> <p>経年比較や類似団体との比較等により自団体の置かれている状況を把握・分析し、適切な数値となっているか、対外的に説明できることが求められる。</p> <p>また、当該指標の分析には、他の老朽化の状況を示す指標である有形固定資産減価償却率や管路経年比較率の状況を踏まえ分析が必要と考えられ、管路の更新等の必要性が高い場合などには、更新等の財源の確保や経営に与える影響等を踏まえた分析を行い、必要に応じて経営改善の実施や投資計画等の見直しなどを行う必要がある。</p> <p>なお、供用開始から日が浅い、既に多くの管路の更新が終了している等の団体においては、分析の際に、それらの効果についても留意が必要である。</p>	

（参考）各指標の組み合わせによる分析の考え方

指標	分析の考え方
1. 経営の健全性・効率性	
①経常収支比率	経常収支比率が高くても、料金回収率が低い場合には、給水収益以外の収入で賄われていることを意味することから、必要に応じて料金の見直しを検討する必要がある。
⑤料金回収率	
⑦施設利用率	施設利用率が高くても、有収率が低水準にある場合、収益につながらないこととなるため、早急な対策が必要である。
⑧有収率	
2. 老朽化の状況	
②管路経年化率	管路経年化率が高い、且つ、管路更新率が低い場合は、一般的に、管路の更新投資を増やす必要性が高いため、早急な検討が必要である。
③管路更新率	
1. 経営の健全性・効率性及び2. 老朽化の状況	
①経常収支比率	有形固定資産減価償却率が高い、且つ、経常収支比率が良好な場合には、必要な更新投資を先送りにして健全性を維持している可能性があるため、老朽化対策等、投資のあり方について検討する必要がある。
①有形固定資産減価償却率	

【別紙4】

投資・財政計画
(10年収支計画)

(単位:千円)

区 分		年 度			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度	H35年度	H36年度	H37年度	H38年度
		(決算)	(決算)	(決算)	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目			
収益的 収入	1 総 収 益 (A)	42,634	43,409	43,424	43,078	42,778	42,496	41,985	42,092	42,137	42,182	41,942	41,836	41,761			
	(1) 営 業 収 益	41,370	43,409	41,084	41,078	40,978	40,896	40,485	40,642	40,737	40,882	40,742	40,636	40,661			
	料 金 収 入	41,370	43,409	41,084	41,078	40,978	40,896	40,485	40,642	40,737	40,882	40,742	40,636	40,661			
	そ の 他																
	(2) 営 業 外 収 益	1,264		2,340	2,000	1,800	1,600	1,500	1,450	1,400	1,300	1,200	1,200	1,100			
	一 般 会 計 繰 入 金			2,340	2,000	1,800	1,600	1,500	1,450	1,400	1,300	1,200	1,200	1,100			
	そ の 他	1,264															
	2 総 費 用 (B)	26,806	31,720	31,282	29,623	29,630	29,816	30,086	30,443	30,800	30,654	30,524	30,419	30,329			
	(1) 営 業 費 用	21,150	26,546	26,603	25,450	25,950	26,450	26,950	27,450	27,950	27,950	27,950	27,950	27,950			
	光 熱 水 費	3,559	3,586	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500			
	委 託 料	9,441	15,184	11,344	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000			
	通 信 運 搬 費	500	488	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500	500			
	修 繕 費	2,823	1,455	5,310	4,500	5,000	5,500	6,000	6,500	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000			
	材 料 費	218	912	930	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900			
	薬 品 費	486	514	600	550	550	550	550	550	550	550	550	550	550			
	受 水 費																
	そ の 他	4,123	4,407	4,419	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500	4,500			
	(2) 営 業 外 費 用	5,656	5,174	4,679	4,173	3,680	3,366	3,136	2,993	2,850	2,704	2,574	2,469	2,379			
	ア 支 払 利 息	5,656	5,174	4,679	4,173	3,680	3,366	3,136	2,993	2,850	2,704	2,574	2,469	2,379			
うち一時借入金利息																	
イ そ の 他																	
3 収 支 差 引 (A)-(B) (C)	15,828	11,689	12,142	13,455	13,148	12,680	11,899	11,649	11,337	11,528	11,418	11,417	11,432				
資本的 収入	1 資 本 的 収 入 (D)	12,153	13,236	18,844	10,923	37,174	35,862	32,989	33,457	35,062	35,722	36,206	37,218	36,675			
	(1) 地 方 債					24,000	24,000	24,000	24,000	24,000	24,000	24,000	24,000	24,000			
	うち資本費平準化債																
	(2) 一 般 会 計 補 助 金	11,310	12,594	18,244	10,323	6,574	5,262	2,389	2,857	4,462	5,122	5,606	6,618	6,075			
	(3) 国 (都 道 府 県) 補 助 金	183				6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000			
	(4) 工 事 負 担 金	660	642	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600			
	(5) そ の 他																
	2 資 本 的 支 出 (E)	27,207	24,527	30,415	23,778	49,722	47,942	44,288	44,506	45,799	46,650	47,024	48,035	47,507			
	(1) 建 設 改 良 費	5,156	1,994	7,387	2,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000			
	うち職員給与費																
(2) 地 方 債 償 還 金 (H)	22,051	22,533	23,028	21,778	19,722	17,942	14,288	14,506	15,799	16,650	17,024	18,035	17,507				
(3) 他 会 計 へ の 繰 出 金																	
(4) そ の 他																	
3 収 支 差 引 (D)-(E) (F)	△ 15,054	△ 11,291	△ 11,571	△ 12,855	△ 12,548	△ 12,080	△ 11,299	△ 11,049	△ 10,737	△ 10,928	△ 10,818	△ 10,817	△ 10,832				

【別紙5】

投資・財政計画
(10年収支計画)

(単位:千円)

区 分	年 度			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度	H35年度	H36年度	H37年度	H38年度
	(C)+(F)	(G)	(H)	(決算)	(決算)	(決算)	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
収 支 再 差 引	(G)			774	398	571	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
積 立 金	(H)			600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
前年度からの繰越金	(I)			57	231	29										
形 式 収 支	(F)-(H)+(I)	(J)		231	29											
地 方 債 残 高	(K)			231,855	209,322	186,294	164,516	168,794	174,852	184,564	194,058	202,259	209,609	216,585	222,550	229,043

○他会計繰入金

(単位:千円)

区 分	年 度			H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度	H35年度	H36年度	H37年度	H38年度
	(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
収 益 的 収 支 分						2,340	2,000	1,800	1,600	1,500	1,450	1,400	1,300	1,200	1,200	1,100
うち基準内繰入金						2,340	2,000	1,800	1,600	1,500	1,450	1,400	1,300	1,200	1,200	1,100
うち基準外繰入金																
資 本 的 収 支 分				11,310	12,594	18,244	10,323	6,574	5,262	2,389	2,857	4,462	5,122	5,606	6,618	6,075
うち基準内繰入金				11,310	12,594	18,244	10,323	6,574	5,262	2,389	2,857	4,462	5,122	5,606	6,618	6,075
うち基準外繰入金																
合 計				11,310	12,594	20,584	12,323	8,374	6,862	3,889	4,307	5,862	6,422	6,806	7,818	7,175